学校活動紹介

礼文華小学校 ～ICT教育の取り組み～

礼文華小学校では、教育活動のさまざまな場面でパソコンや実物投影機などのICT機器を活用し、子どもたちに情報活用能力等を育成しています。その一部分をご紹介します。

【プレゼンテーションソフトを活用した学習発表】

学習発表会や収穫祭では、全校児童がプレゼンテーションソフトを使って学習発表を行います。レーザーポインターや画面の切り替えなども自分で行います。発表物の作成は、パソコン操作の技能に応じて、教師と一緒に行ったり、子ども自身で行ったりしています。低学年から段階を踏んで情報機器の操作や情報の活用を行うことで、情報社会への基礎的な対応力を育成しています。

▲学習発表会 低学年「わくわくどきどきたんけんたい」

▲収穫祭学習発表 5年「宿泊学習について」

【クラブでプログラミング体験】

次年度より、「プログラミング教育」が小学校でも本格実施となります。11月のクラブ活動（3年生以上）では、プログラミング体験を行いました。「ビスケット（Viscuit）」というビジュアルプログラミング言語を使い、自分の描いた絵を思い通りに動かすという内容でした。

コンピュータは、じれったいぐらいに命令されたことしかできません。思い通りに動かすためには、命令をどのように組み合わせればいいかを考える力が必要です。「プログラミング教育」では、このような「論理的に課題解決できる力の育成」を目指しています。

子どもたちの様子を見ていると、やはり、コンピュータが大好きで扱いにも迷いがありません。直感的に使い方を覚え、楽しみながら取り組み、自分が描いた絵を思い通りに動かすことに成功していました。

お問い合わせ先
生涯学習課　社会教育係
〒049-5416
虻田郡豊浦町字船見町95番地
TEL 83－2239
FAX 83－3334